

令和元年度 若草幼稚園学校関係者評価

若草幼稚園の令和元年度学校関係者評価は以下のとおりである。

1 アンケート調査について

PTA 役員を中心に以下の点について 5 段階評価によるアンケート調査を行った。アンケート集計結果は以下の通り。

<若草幼稚園 令和元年度重点目標>

- 1 一人一人の子どもを理解し、その子どもの自己課題を支える
- 2 組織として新人の育成に取り組む

A→十分にできていた、B→できていた、C→少しできていた、D→できていなかった

重点目標 1	保育者は一人一人の子ども理解に努めていた。	A73%	B20%	C7%	D0%	無0%
	保育者は、子ども一人一人が持つ課題に対し、適切に対応していた。	A73%	B27%	C0%	D0%	無0%
	保育者は、お子さんの持つ課題やよさについて、分かりやすく伝えていた。	A67%	B33%	C0%	D0%	無0%
重点目標 2	新人保育者が、保育者として自己発揮できていた。	A47%	B53%	C0%	D0%	無0%
	新人保育者は、自分のミスに対して、誠実に対応していた。	A53%	B20%	C7%	D0%	無20%
	新人保育者をフォローする周りの姿勢が見えた。	A73%	B20%	C0%	D0%	無7%

※無は、評価なし。

2 学校関係者評価

上記アンケート結果と本園自己評価をもとに、学校関係者評価委員である新旧 PTA 会長により、以下のとおり評価を得た。

概ね、全ての項目について園の努力が報われた形になった。そこでも、クラスでチームを組む副担任の保育者のフォローが、信頼をつなぐ大きな役割を果たしていることが分かった。また、トラブルの際の説明の不十分さや、連絡帳などを通じて園児の様子、特にその子のもつ課題について伝えていく点での不十分さをご指摘いただいた。保育者として、一人一人の園児の良さとその時点において考えられる課題を明確にし、保護者と共通理解を計っていく大切さについて、職員間で共有することができた。